

新時代

視覚障害に関する研究と情報



1976年 第1号 No. 28

現代人の現代的教養

岩波新書



一冊230円

危険な言語

U・リンス著
栗栖 継訳

迫害のなかのエスベラント——「全人類を兄弟にする」理想をかかげたエスベランチスト達への不断の弾圧と抵抗の苦難の歴史をたどる

現代の工芸

前田泰次著

生活との結びつきを求めて——日常生活に即した工芸のあるべき姿を求めて、その歴史を辿り、道具と機械、技術の本質を明らかにする

社会科学とは何か

R・ハロッド著
清水幾太郎訳

「代の碩学が経済学研究の長い生活の末に語る社会科学入門。古いマルクス主義や抽象的な近代理論の枠をこえて人間と社会を考える

人類危機の十三日間

サマヴィル著
中野好夫訳

キューバをめぐるドラマ——一九六二年のキューバ危機における米最高権力者達の言動を再現し核支配の恐怖を訴える哲学者の長編戯曲

情報の探検

坂井利之著

コンピュータとの発見的対話——生活・学問・芸術等広汎な分野でコンピュータを駆使して未知の情報を獲得し創造する新しい手法を提示

花 洛

京都追憶
松田道雄著

明治末から大正にかけての「はなのみやこ」京都の庶民風俗の変遷を、幼き日々の記憶をもとに生き生きと再現する貴重な生活文化史

長崎のオランダ医たち

中西 啓著

十六世紀中葉にキリスト教とともに伝来したヨーロッパの医学、とりわけ長崎のオランダ商館医達の日本における業績と影響を語る

市民自治の憲法理論

松下圭一著

憲法は国家のものか、市民のものか。従来の国家法人論的憲法学を全面的に批判して、市民を主体とした憲法理論を具体的に構築する

音から隔てられて

入谷仙介編
林 瓢介編

難聴者の声——薬害・病気その他様々な原因で聴覚障害という不幸に見まわれた人々の生活上の苦しみと、社会に対する要求とを編む。

岩波書店



東京千代田一ツ橋
振替〈東京〉6 26240

普通幼稚園の盲児たち



号令にあわせて体操をする3才児



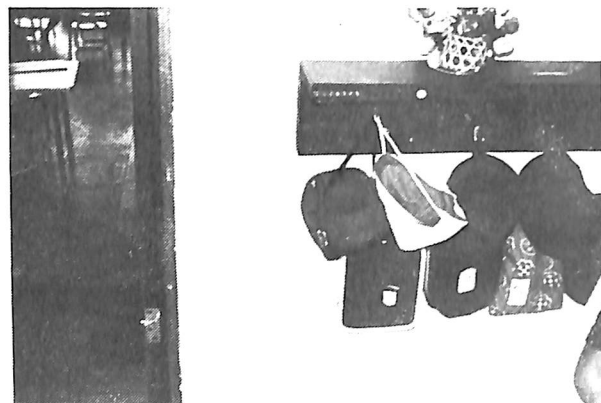
わからない部分は先生が手をとって



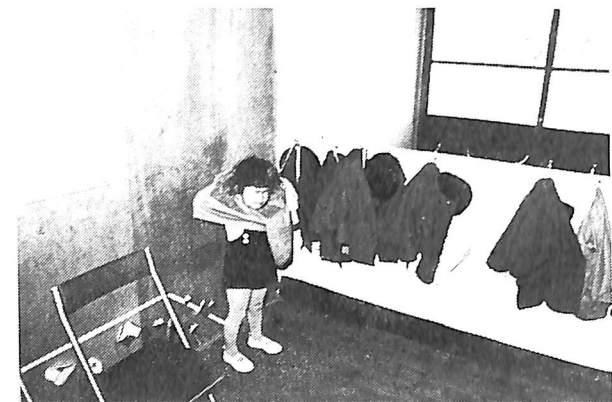
お道具入れはダイモテープで名前を



自分のタオルに鈴をつける



カバン掛けの位置ははじに



スモックに取りかえる3才児



ひとりで靴のはきかえをする3才児

幼稚園での遊び



けんか — 3才児 —



ボールを持ってお友だちと一緒に — 3才児 —



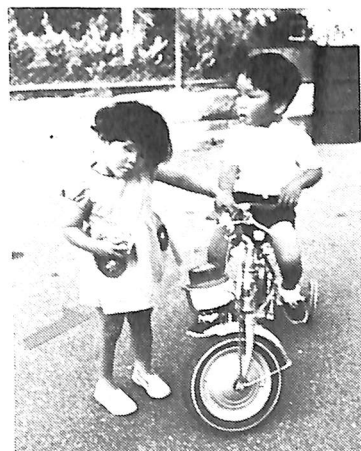
鉄棒で — 4才児 —



すな場でお友だちと山を作る — 4才児 —



先生も入って後の正面だあれ — 4才児 —



家に帰ってから幼稚園のお友だちと一緒に — 4才児 —

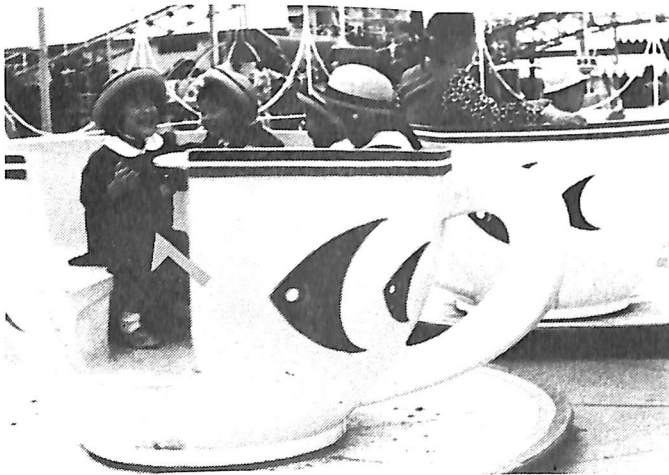
行事への参加



劇に参加する
4才児



運動会できちんと
行進する5才児



遠足で遊園地へ

目 次

1976 年 第 1 号 No. 28

2 ページ評論	佐藤 親雄	2
座談会 歩行訓練のいろはを語る		
……………関 宏之・芝田 裕一・村上 琢磨		4
普通幼稚園に就園する盲幼児の指導 (1)	香川 すみ子	12
この人 国際盲人文文学コンテストに入賞した加藤晃さん		23
盲人のための日曜大工の手引き (2)	ピーター・ジョーンズ	27
質問に答えて		35
大学の門戸は開かれたけれど	おかだみちと志	39
インフォメーションコーナー		44
施設紹介 上田点字図書館のめざすもの		48
内外文献紹介		51
編集後記		55

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みになりたい場合には
社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター
までお問い合わせください。

新時代にふさわしい盲人用具

プラスチック製標準型点字板

プラスチック製携帯用点字板

プラスチック製点筆

ご用命は全国の著名な盲人用具取扱所へ……

日本盲人用具開発協会

TEL (03) 652 - 6 0 2 2

編集後記

「新時代」を担当するようになって、三度目の新年を迎えました。この正月、私達点字版の読者にとっては、今まで盲人の世界にはなかった快挙にほのぼのとしたものを感じさせられています。

それは前号から日本ライトハウスの絶大なご協力により、普通字版と点字版を同時にそれぞれの読者にお届けすることができるようになったことです。これまで盲人の読書界には、普通字版の発行後早くも数ヵ月、遅ければ何年もたってやっと点字版が手に入るという慣習(?)がありました。どんなにくやしがっても、どうにもならない宿命として私達は受け入れていました。そんな憂鬱な慣習をこの「新時代」が吹き飛ばしたわけです。

普通字版の読者と時を移さず点字版の読者からも反響がよせられる。こんなことを不思議に思ったり、喜んだりする私達の感覚の方がどうかしているのでしょうか。普通字版の内容を全文点字化することと共に、この同時発行の快挙も今後続けていかせたいと願っています。

(田中徹二)

新 時 代 1976年 第1号 №28

年間購読料 1,500円 (送料とも)

発行日 1976年 1月 1日

発行者 本 間 一 夫

編集者 田 中 徹 二

発行所 日本盲人福祉研究会

〒532 大阪市淀川区塚本 3丁目12番
6-301

電話 (06) 309-2100

振替口座 大 阪 4 0 2 7 0

印刷所 合同印刷株式会社

〒130 東京都墨田区業平2-9-13
電話 (622) 1925番 (代表)

協賛団体 日本点字図書館